令和4年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	大和田公園・堀崎公園・天沼緑地・大宮公園サッカー場
(2)施設概要	1. 大和田公園 ①所在地:大宮区寿能町2-519 ②施設の設置目的:都市住民全般の主として運動の用に供するため ③施設の概要:面積8. 09ha (主な施設)野球場、テニスコート(7面)、夏季プール
	2. 堀崎公園 ①所在地:見沼区堀崎町12-1 ②施設の設置目的:主として近隣に住居する者の利用に供するため ③施設の概要:面積2. 67ha (主な施設)一般競技場、テニスコート(5面)
	3. 天沼緑地 ①所在地:大宮区天沼町1-676-1 ②施設の設置目的:自然的環境の保全、改善、景観の向上を図るため ③施設の概要:面積2. 29ha (主な施設)テニスコート(11面)
	4. 大宮公園サッカー場 ①所在地:大宮区高鼻町4丁目地内 ②施設の設置目的:地域スポーツの振興及び地域の活性化並びに青少年 の健全な育成を図るため ③施設の概要:サッカー専用スタジアム
(3)指定管理者	公益財団法人 さいたま市公園緑地協会
(4)指定期間、指定管理料	①指定期間 平成31年4月1日~令和6年3月31日 ②指定管理料 令和2年度 229,475千円、令和3年度 229,497千円、 令和4年度 253,773千円

(5)施設の管理運営の内容

- ①運営業務の状況(利用状況含む)
- ◇利用状況
- 1. 大和田公園
- •利用人数 106, 413人(前年度 73, 688人) •利用率 85. 1%(前年度 88. 4%)
- 2. 堀崎公園
- ·利用人数 144, 314人(前年度 113, 971人)
- •利用率 91.8%(前年度 92.0%)
- 3. 天沼緑地
- •利用人数 89,672人(前年度 94,881人) •利用率 93.8%(前年度 94.1%)
- 4. 大宮公園サッカー場
- ·利用人数 170, 362人(前年度 143, 094人)
- ·利用率 100.0%(前年度 100.0%)
- ◇業務実施状況
- •施設維持管理業務
- •利用者受付業務
- ・公共施設予約システムによる貸し出し業務
- ・業務仕様書及び事業計画書による業務

②維持管理業務の状況

- ◇保守管理業務
- ・野球場、サッカー場、競技場、テニスコート、夏季プール、夜間照明設備等
- ◇日常清掃業務
- ・野球場、サッカー場、競技場、テニスコート、管理棟、夏季プール、園内等 ◇定期清掃業務
- ・管理棟、夏季プール、受水槽、園内等
- ◇植栽管理業務
- •高木剪定、低木剪定、花壇等
- ③その他の業務
- ・職場体験事業の協力(市内中学校の生徒を対象した職場体験の受入れ/大和田公園)
- 4)自主事業等
- ◇物品販売
- ・テニスボール等施設利用関連グッズの販売
- ◇レンタル事業
- ・テニスラケットのレンタル
- ◇各種教室・イベント
- 大和田公園
- ジュニアテニス教室
- ・少年少女野球教室は、雨天中止とした。
- 大和田公園プール
- •親子着衣泳体験教室
- ・ワンポイントアドバイスは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 とした。
- 堀崎公園
- ・初心者テニス教室

	・社会人初心者テニス教室 天沼緑地 ・初心者テニス教室 大宮公園サッカー場 ・ストレッチ・ウォーキング教室 ・天然芝の手入れ講座・ピッチメンテナンス体験は雨天中止とした。 ◇利用者の便益を図るため ・清涼飲料水等の自動販売機の設置 ・売店の設置(大和田公園・大宮公園サッカー場) ◇その他 ・イベント等の開催・運営協力及び緑化推進啓発運動 さいたま市花火大会(大和田公園) 見沼区ふれあいフェア(堀崎公園)
(6)収支状況	①収入 ・利用料金収入 39,559千円(前年度 36,935千円) ・指定管理料 253,773千円(前年度 229,497千円) ②支出 ・人件費 73,749千円(前年度 69,525千円) ・事務費 16,552千円(前年度 14,495千円) ・施設管理費 211,640千円(前年度 183,360千円) 【自主事業】 ①収入 5,514千円(前年度 4,167千円) ②支出 4,100千円(前年度 3,916千円)
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	1. 大和田公園 ・利用者から要望のあった「のびのび広場」のバスケットゴールネットについて年3回交換を実施しました。 ・駐車場の白線が薄いとのご意見がありましたので、塗装修繕を実施し駐車区分を明確に表示しました。 2. 堀崎公園 ・サッカーゴールに破れがあるとのご意見がありましたので交換対応しました。 ・テニスネット巻取り器の動きが悪いとの意見がありましたので交換対応しました。 3. 天沼緑地 ・住宅地側の生垣に空間があり、公園利用者が出入りを行わないよう補植を行いました。 4. 大宮公園サッカー場 ・サポーター立見席の目印が薄くなり、ポイントが見えずらい状態になっていたため、塗装を施しました。 ・スタンド通路の段差解消と劣化していた点字ブロック修繕を速やかに修繕対応しました。
(8)その他	

2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
「サービス向上に向けた取り組み」 ・市民協働事業について	〇有料施設の利用料金の支払い手段にキャッシュレスを導入することで、窓口の混雑緩和とサービス向上に努めた。 〇堀崎公園では堀崎運営協議会を設置・開催し、各団体(6団体)との連携や管理運営に伴い生じる課題について意見交換を行いました。令和4年度についても、より充実した公園の管理運営を図るため、継続して開催します。 〇スポーツに特化した当グループにおいては、サッカー・野球・テニス等、各競技団体と連携し、各種大会・イベント・教室等の実施・開催に取り組みました。 〇協働事業として、堀崎公園及び大宮公園サッカー場において、大宮アルディージャと花壇の花植えを実施しました。
「指定管理業務に係る経費」	〇職員による施設の補修や点検簿を用いて施設点検を実施し、遊具設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する等、将来にわたって修繕経費の縮減に努めました。
・経費縮減のための取組みについて	〇Dグループの各施設(大和田公園、堀崎公園、天沼緑地、大宮公園サッカー場)においては、電力事業会社と業務用電力の長期継続契約(電力の安定供給を前提とする)により、電気料金の削減に努めました。
「管理運営体制」	○危機管理マニュアルに則り、災害時や不測の事態に備えて迅速な対応ができるように努めました。
・危機管理対策について	○大和田公園プールでは、水難救助訓練や心肺蘇生訓練を定期的に実施し、危機管理意識の向上と職員のスキルアップを図りました。

(1)指定管理者による評価

「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

各施設共通

- ・施設・設備の不具合・破損などについては速やかに修繕対応を行いました。
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定期的な消毒作業を継続し、安心してスポーツに取り組める環境づくりに努めました。

大和田公園

- ・テニスコートでは水かき用ぶらしの更新や、ホウキの本数を増やし利用者へのサービスの向上を図りました。
- ・大和田公園プールでは、施設をより安心・安全に利用できるように人工芝修繕を実施しました。
- ・大和田公園プールでは、セブンチケットによるチケットの前売り制を導入し、券売所の混雑回避ならびに利便性の向上を図りました。
- ・のびのび広場のバスケットゴールネットを適宜交換しました。
- ・駐車場の白線ラインが薄いといったご意見に対して、野球場及びテニスコート駐車場のライン引き直し修繕を 行い利用環境の向上を図りました。

堀崎公園

- ・3年ぶりに開催された「見沼区ふれあいフェア」に備え、ベンチや遊具等の安全確認及び支障枝の剪定を実施し、事故もなく無事に終了することができました。
- ・日頃から公園に携わっている方々のご意見をいただく「堀崎公園運営協議会」を開催し、より良い公園づくりに 努めました。

天沼緑地

- ・公園北側の水路清掃を重点的に実施し夏場の藻の繁殖に発する異臭予防に努めた他、駐車場の不陸修繕を行いました。
- ・テニスコートの周囲に張られた防風ネットの巻き上げ作業を行い、風通しを良くすることで熱中症の予防対策を講じました。
- ・樹木剪定は、地元自治会の要望も取入れたうえで計画的に実施しました。また、園内の樹木剪定を適宜実施し、快適な利用環境の創設に努めました。

大宮公園サッカー場

- ・WEリーグ(日本女子サッカーリーグ)やJリーグ開催に伴い過密スケジュールとなっていますが、的確な作業を施し良好なピッチコンディションを提供することができました。
- ・施設全般については、色褪せた手摺や各種表示板の塗装、通路の段差修繕を実施し、環境美化・安全性向上に努めました。
- ・昨年度、リニューアル工事を実施したLED夜間照明灯が本稼働し、点灯時のスタジアム全体の雰囲気も大きく変わったことから、ナイター試合の点灯状況を随時確認し、不具合発生時は情報共有を図り対応しました。 経費の削減 |
- ・特に成果のあった電気料金の長期需給契約をはじめ、照明器具LED化の推進や緑のカーテン設置による冷房費の削減、また、軽微な修繕については、職員で実施を基本とし、経費削減に努めました。
- ・職員による点検簿を用いた施設点検を行い、遊具や設備等の劣化抑制のための修繕を計画的に実施する 等、将来にわたっての修繕経費縮減に努めました。

適正な管理運営の確保」

- ・公園施設の特徴に合わせた適正な管理運営を行い、良好なコンディションを維持することにより、施設稼働の向上を図りました。
- ・年間を通じて各種業務の執行状況を確認し、業務の適正性確保に努め、また、契約事務(業務委託・修繕業務)は本部が取り扱うことで、明朗な事務分担を図り、公平・公正な契約を可能としています。 「その他」
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策として、各施設への空気清浄機及び、飛散防止シートの設置、利用者及び職員の執務中のマスク着用、手指のアルコール消毒、検温の実施等、感染防止対策の徹底を図りました。 ・自動販売機併設の防犯カメラを設置し、自動販売機及び公園財産の保護並びに犯罪発生の抑止に努めています。
- ・大和田公園では、管理基準以上の樹木剪定(4,620,000円)を実施し、施設の景観ならびに利用環境の向上を図りました。
- ・使用中止となった大和田公園プールのスライダー塔について、塗膜等の飛散防止対策(715,000円)を行いました。
- ・Dグループでは、「第15回大宮アルディージャORANGE!HAPPY!!SMILECUP!!!」、「令和4年度さいたま市花火大会(無観客)」、「第9回政令指定都市中学野球大会」など、スポーツの普及や市政の発展などに寄与することを目的とする事業に対して後援の承認を行いました。

(2)さいたま市の評価(評価担当課:都市局 みどり公園推進部 北部公園整備課)

総合評価(B)※A~D

①「市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進」

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、定期的な消毒作業を継続し、安心してスポーツに取り組める環境 づくりに尽力した。料金徴収方法において、キャッシュレス化を導入し、事業計画にはない新しい取り組みを実施している。

②「経費の削減」

特に成果のある電気料金の長期需要契約をはじめ、照明器具RED化による節電を継続して実施し、軽微な修繕について引き続き職員による実施を基本とするなど経費削減に努めた。

③「適正な管理運営の確保」

公園施設の特徴に合わせた適正な管理運営を行い、良好なコンディションを維持することにより、施設稼働の向上を図った。

(3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

定期点検を適切に実施し、施設の維持管理に努めているが、今後の修繕業務に関しては、以下の3点に注意 すること。

- ①高所での作業において、安全管理のため、業者に適切に指導すること。
- ②複数社から見積を徴収し、競争性を創出した業者選定をすること。
- ③業者からの提出書類について、進行管理に努めること。